

未来の今治を市民みんなでデザインしよう

広小路社会実験

今治市中心市街地グランドデザインの実現に向けて
広小路の道路空間活用の可能性を検証する社会実験を行います。

期間

11/9^月~22^日 14日間

場所

広小路・その周辺エリア

期間中は、24時間交通規制を行います。

01 

まちなかで、今、何が進んでいるのか？

**中心市街地に人がいる日常を
取り戻すため、市民と行政が
一緒にまちづくりを進めています。**

「いまばりの顔」として発展してきた中心市街地では、人口減少や空き店舗の増加などにより、かつてのにぎわいが失われつつあります。

こうした中、今治市では令和4年から市民やまちづくりに関わる皆さんとの対話を重ね、「どのようなまちに住み続けたいか」「次の世代にどのようなふるさとを残していくのか」という視点から、中心市街地のあり方を検討してきました。

令和7年6月には、これからのまちづくりの羅針盤となる「今治市中心市街地グランドデザイン」を策定し、そこに描いた将来像の実現に向けて、市民の皆さんと一緒にまちづくりを進めています。



今治市中心市街地グランドデザイン(令和7年6月策定)



市民・関係者との対話(令和4年~令和7年)

02 

広小路で何を目標しているのか？

**日常的に人が集い、にぎわいが
生まれる「みち広場」を目指します。**

広小路は、港と市役所をつなぐ今治のシンボルストリートです。近年、せとうちみなとマルシェの開催により、港周辺でにぎわいが生まれる中、広小路は、そのにぎわいを港からまちなかへ広げる重要な役割を担っています。

今治市では、広小路をまちなか全体での人の流れをつなぎ、広げる場と位置づけ、日常的に人が集い、心地よく過ごせる「みち広場」とする将来像の実現を目指しています。

将来(案)



現状

人が集い、にぎわいが生まれる広小路の将来イメージ(案)

今回の社会実験の内容は、最終的な整備内容として決定したものではありません。
「今治市中心市街地グランドデザイン」で描く、広小路の将来像の実現に向けて、
これまで検討してきた選択肢の一つとして実施するものです。

※今治市中心市街地グランドデザインについては、ホームページをご覧ください。

問合せ先
魅力都市創生課
TEL0898-36-1508



ホームページ

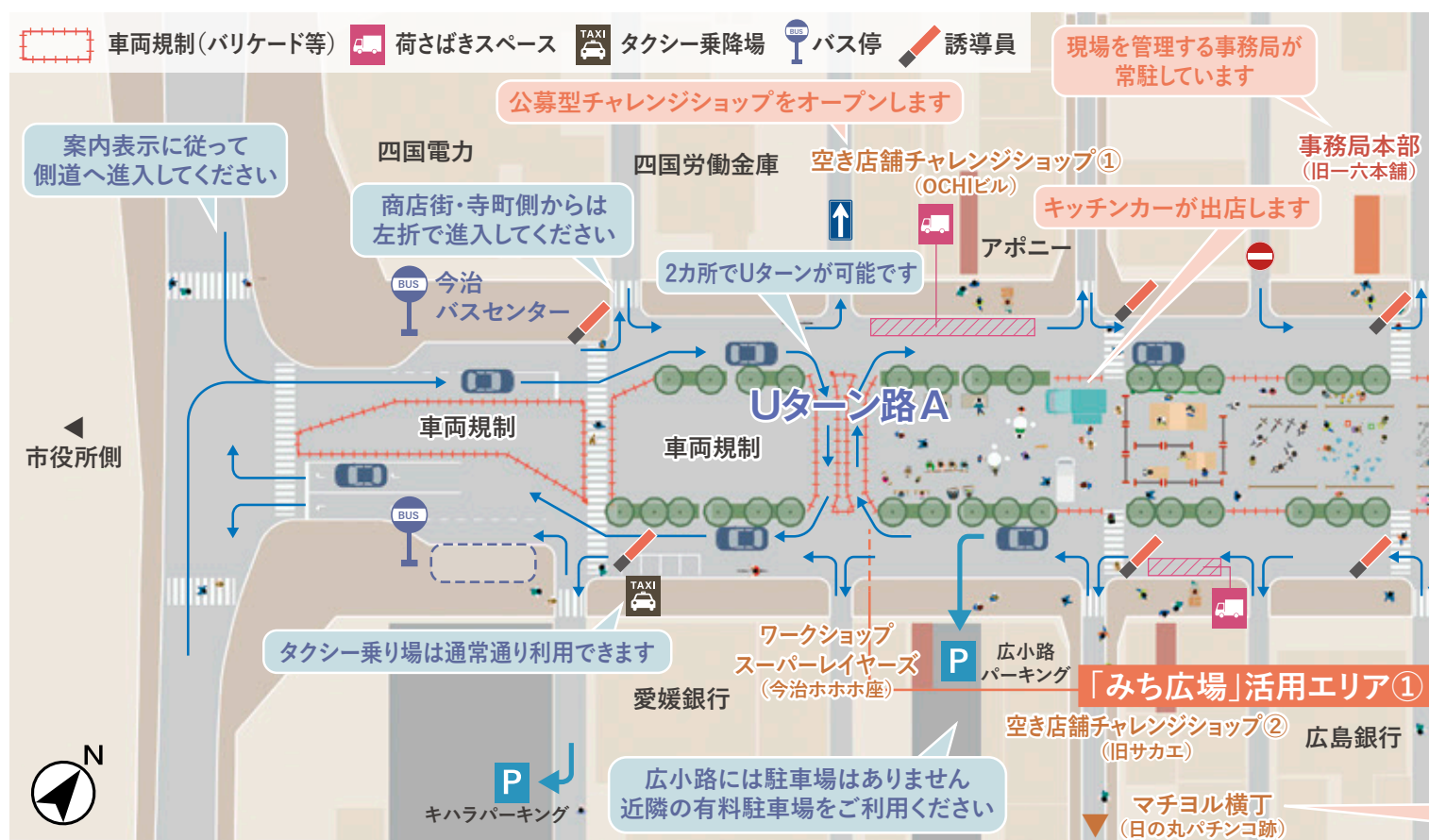
次のページから詳しく説明します。

広小路社会実験の全体像

期間 11/9(月) 0:00 ~ 22(日) 24:00 14日間

場所 広小路・その周辺エリア 期間中は、24時間交通規制を行います。

この地図のUターン路や横断歩道などは、あくまでも社会実験期間の配置です。



03

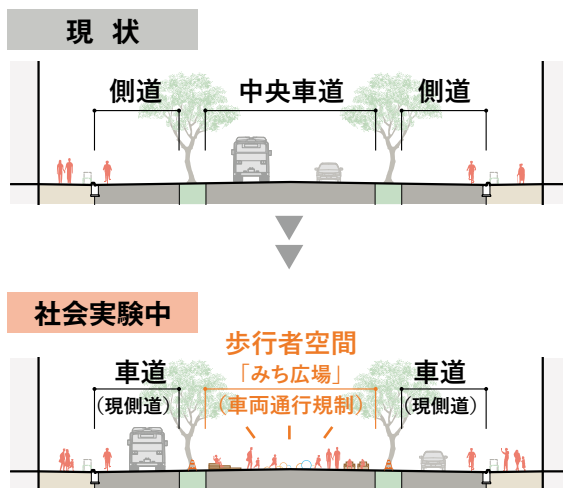
実験で広小路はどう変わるのか？

**車は側道を一方通行
道路中央を歩行者のための
「みち広場」として活用します。**

社会実験では、広小路の将来像の実現に向けて検討してきた選択肢の一つである「中央広場プラン」を試します。

道路中央部への車両の進入を制限し、車の通行は両側の側道を一方通行として運用します。道路の中央に生まれる歩行者空間は、人が集い、過ごせる「みち広場」として活用します。

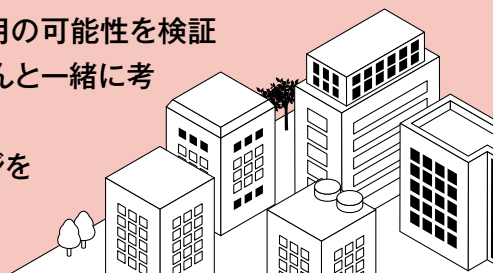
広小路の断面図(イメージ)



今回の社会実験では、これまで検討してきた複数のプランの中から、道路の中央に「みち広場」を設ける「中央広場プラン」を試します。このプランは、広小路のシンボル性を生かし、人が集い、過ごせる空間を生み出すことが期待される一方、車両や歩行者の通行方法が大きく変わります。

この社会実験を通して、交通への影響や安全性、「みち広場」の活用の可能性を検証し、その結果を踏まえながら、広小路のこれからのあり方を市民の皆さんと一緒に考えていきます。

検証内容や交通規制、空間活用プログラムなど、詳しくは6～10ページをご覧ください。社会実験へのご理解とご協力をお願いします。



実験結果を踏まえて安全で最適な交通環境を検討します。



04

社会実験で何を検証するのか？

交通への影響と、 「みち広場」の活用による 可能性を検証します。

普段とは異なる道路の使い方によって、車や歩行者の流れ、安全性などにどのような影響が生じるかを検証します。

また、道路中央の「みち広場」や、沿道・周辺での連携した取り組みを通じて、人が集い、にぎわいが生まれる場所として活用できるかを検証します。



検証の目的

車や歩行者の流れの変化を調査し、安全でスムーズな通行に必要な対策を検討します。

「中央広場プラン」による道路の使い方は、これまでの交通量調査の結果をもとに事前に検証し、交通の流れに大きな支障はないと見込んでいます。

ただし、通行方法が大きく変わるため、社会実験を通じて、実際の車や歩行者の流れを調査します。その結果から、安全でスムーズな通行にどのような影響があるかを確かめ、必要な対策を検討します。

検証項目

- 1 交通処理状況の検証
- 2 荷さばき施設の検証
- 3 バス・タクシー交通の検証

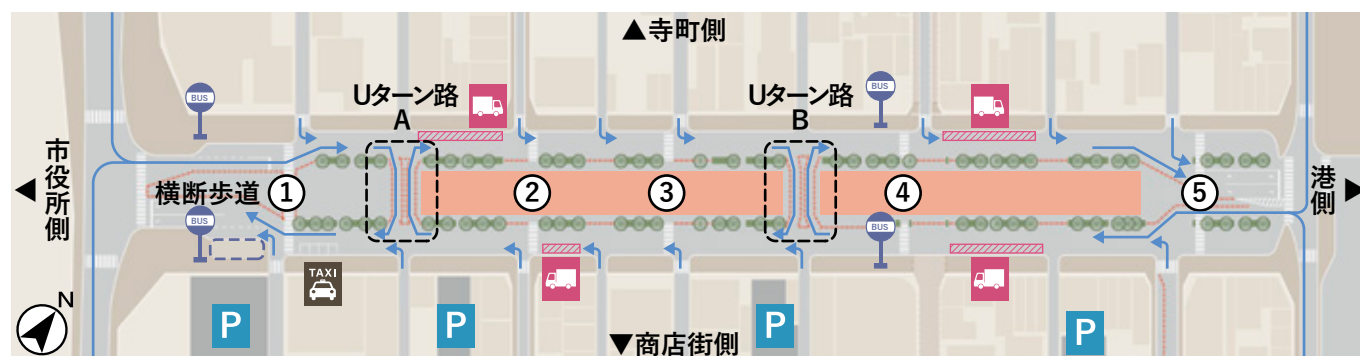
検証項目の詳細や調査手法、実験実施に向けて行った事前検証の内容などについては、こちらをご覧ください。



ホームページ

交通規制のポイント

社会実験期間中は、道路の通行方法が次のように変わりますので、ご注意ください。



ポイント 1 側道を一方通行

車両は側道(1車線)を一方通行します

側道は片側1車線の一方通行です。商店街や寺町側からは左折で進入してください。



ポイント 2 両端交差点からの進入

車両は案内表示に従って側道へ進んでください

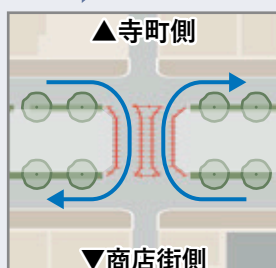
中央部分は保安設備によって進入が制限されます。案内表示に従って側道へ進入してください。



ポイント 3 Uターン路

2カ所でUターンが可能です

地図のAとBの2カ所はUターンができる交差点です。ただし、Uターンする際に商店街、寺町方面の道へそのまま進入することはできません。必ずUターンしてください。



ポイント 4 横断歩道

片側を閉鎖し、横断できる場所を限定します

実験期間中は信号機を消灯し、横断歩道の片側を閉鎖して運用します。横断できるのは、地図の①～⑤の5カ所のみです。





Q1.信号機はどうなりますか？

- A. すべて消灯します
案内に従って通行してください**

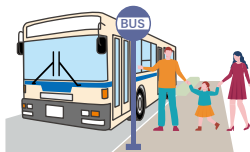
広小路(両端交差点を除く)の信号機はすべて消灯します。案内表示や誘導員(7:00~19:00)の指示に従って通行してください。



Q2.バスは運行しますか？

- A. 通常通り、運行します**

実験期間中は、バスは他の車両と同様、側道を運行します。本町角(北側)のバス停は、歩道へ移設します。



Q3.タクシー乗り場は利用できますか？

- A. 通常通り、利用できます**

愛媛銀行前のタクシー乗り場は、通常通り利用できます。



Q4.側道に車が停車していても、追い越せますか？

- A. 側道は幅6mあり、バスなどの大型車が停車していても追い越しが可能です**

Q5.自転車は通行できますか？

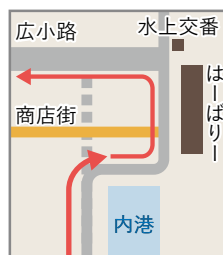
- A. 通常通り、側道の左端または自歩道を走行してください**

自転車の交通ルールに変更はありません。これまで通り側道の左側か自転車歩行者道を通行してください。



大型車は港側での迂回にご協力をお願いします。

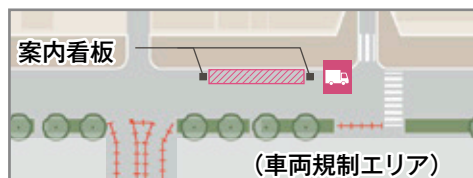
産業道路方面から広小路へ向かう大型車両は、港側へ迂回し、水上交番前の信号交差点を左折してください。



Q6.荷さばきはどこでできますか？

- A. 指定の4カ所で
荷物の積み下ろしをしてください**

実験期間中は、地図上で荷さばきマークの示された4カ所で行ってください。停車時は通行車両の妨げにならないよう注意してください。



Q7.車で来た場合、どこに駐車すればよいですか？

- A. 近隣の有料駐車場をご利用ください**

Q8.安全管理はどのように行いますか？

- A. 事務局が現場近くに常駐し、定期的に巡回しながら状況を確認します**

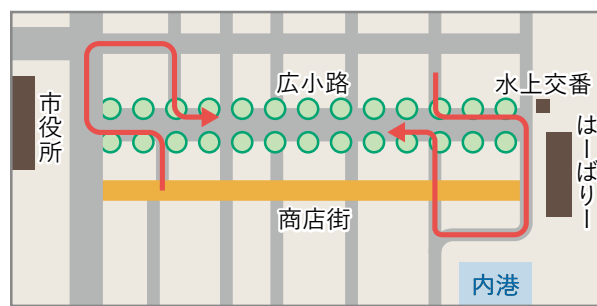
6:00~22:00の間は事務局の担当者が現場近くに常駐し、現場を管理します。また横断歩道、Uターン路については、7:00~19:00までの12時間誘導員を配置します。※22:00~翌6:00までは無人での運用になります。

Q9.実験中に重大な問題が発生した場合は？

- A. 安全を最優先に、中止を含めて判断します**

想定していなかった課題や大きな影響が出た場合は、実験期間中であっても速やかに改善を図ります。また、重大な事故につながるおそれがある場合は、安全を最優先に、実験の中止を含めて直ちに対応します。

市役所前と港前で転回する場合、下記のルートで転回いただきますようご協力をお願いします。



06

検証の目的

「みち広場」で日常的に人が集うための
過ごし方・使い方のアイデアを試し、
活用の可能性や課題・効果を検証します。

道路中央の「みち広場」を、人が集い、心地よく過ごせる場所にする
ためのアイデアを、民間事業者とも協力しながら試します。また、にぎ
わいや交流を生み出す可能性や今後の活用に向けた課題、周辺への
効果などを調査・検証します。

検証項目

- 1 日常の検証
- 2 チャレンジの検証
- 3 沿道・周辺との連携の検証

検証項目の詳細や調査手法、
プログラムへの参加方法な
どについては、こちらをご覧
ください。

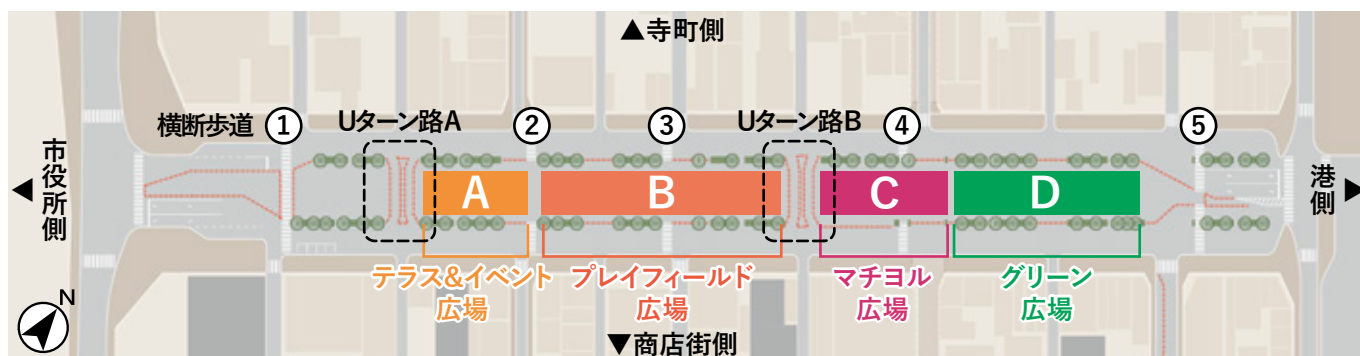


ホームページ

空間活用

のプログラム

A~Dの広場を活用し、人が集いにぎわいや交流が生まれる「みち広場」の使い方を試します。



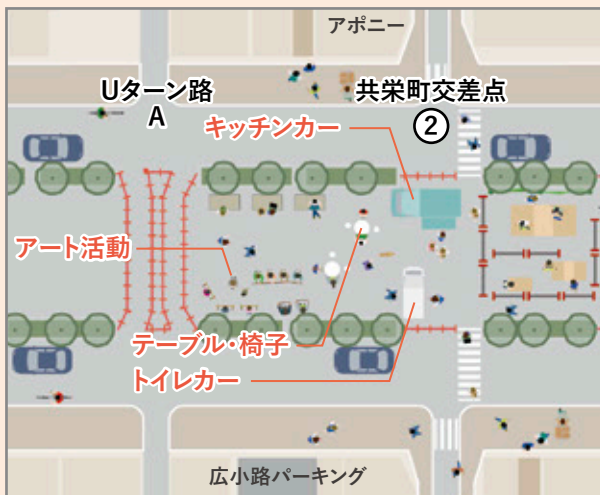
A テラス&イベント広場 平日はテラスに、土日はさまざまなイベントの会場となる広場

常設型

青空テラス

9:00~17:00

毎日キッチンカーが出店し、
飲食ができるスペースを設置
周辺にお住まいの方やお勤
めの方など、お昼の時間帯に立
ち寄り、青空の下でランチを楽
しめる空間



常設型

広小路スーパーカスタム

月~金 11:00~15:00 / 土 11:00~17:00 (22日は14:00まで)

生活介護事業所「さんかくやま」の登山者(利
用者)の作品に、みんなで一緒に色付けをしな
がら、一つの作品を完成させる参加型企画
完成した作品は「みち広場」に設置



イベント型

広小路音楽祭

11/21(土) 14:00~19:00

「みち広場」の特設ステージ
に豪華アーティストが集結して
行う路上音楽祭



イベント型

広小路マーケット

11/22(日) 9:00~14:00

せとうちみなとマルシェの開
催にあわせて、「みち広場」に
も多彩なお店が出店



B プレイフィールド広場

子どもを中心にスポーツや遊びが楽しめる広場

常設型

スポーツパーク

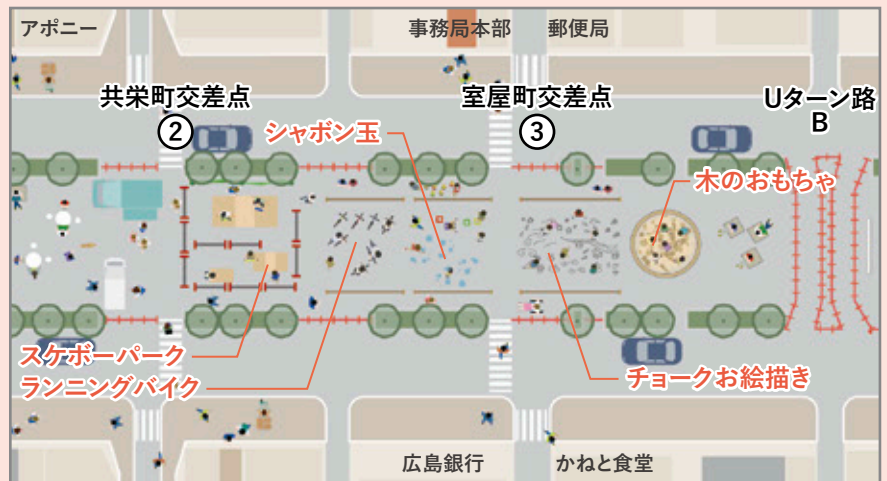
9:00~17:00

スケボーやランニングバイクなど
スポーツが楽しめる空間

みち遊びグラウンド

9:00~17:00

チョーク・シャボン玉・木のおもちゃ
などで子どもが自由に遊ぶ空間



イベント型

スケボースクール

11/15⑩・22⑩ 9:00~15:00
(22日は14:00まで)

今治市スケート
ボード協会協力
のもと、自由参加型で
の体験教室(スクール)
を実施



イベント型

自転車ヒロバ in 広小路

11/21⑤・22⑩ 10:00~15:00
(22日は14:00まで)

障害物がある特
設コースをランニ
ングバイクで楽しめ
る空間(マイバイク
OK・貸出有)



イベント型

広小路アクティブチャレンジ

11/18⑥~22⑩

FC今治とアシックス
による「アシさとクラ
ブ」がランニングイ
ベントや走り方教室な
どを開催



C マチヨル広場

市民参加型の企画を通じて、みんなでまちの未来を考える広場

常設型

木工ファニチャー& デザインウォール

9:00~17:00

市内各高校とのワーク
ショップで制作した木工
ファニチャー(椅子・テ
ーブル)などを設置



糸玉ツリー&ライトアップ

9:00~22:00

繊維染色工業組合の協力
のもとワークショップで制作
した糸玉を設置
夜間はライトアップも予定



実施済
高校生木工ワークショップ



実施済
糸玉ワークショップ

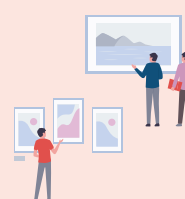


常設型

今治まちなか生活史展

10:00~17:00

中心市街地で暮
らす方への聞き取り
調査をもとに作成し
た生活史ポスター
などを展示



イベント型

公募型の空間活用(予定)

11/21⑤・22⑩ 9:00~17:00
(22日は14:00まで)

公募により選定
された出店者によ
る企画提案を実施



イベント型

FCI 青空教室

11/14⑤・15⑩・22⑩ 9:00~17:00
(22日は14:00まで)

FC今治高校里山
校の出張教室の一
環で、ショットペ
イントなどのアートイ
ベントを実施



D グリーン広場 の詳細は10ページへ

常設型

みどりテラス

9:00~17:00

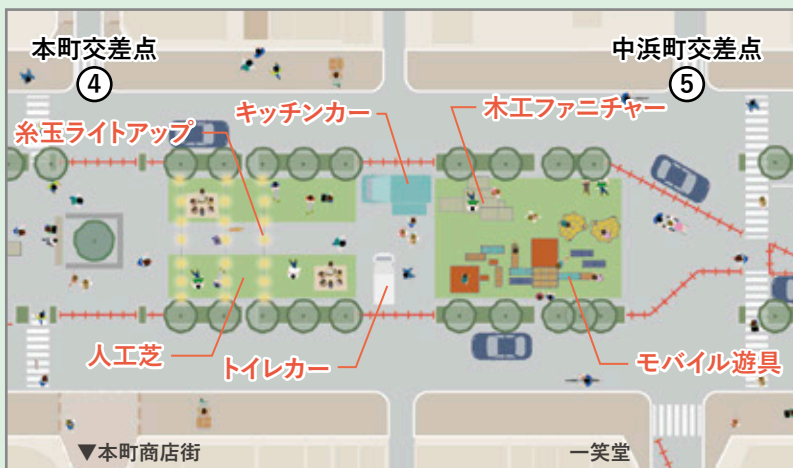
道路上に人工芝を敷き、ファニチャーやハンモックなどで居心地よく過ごせる空間



遊具はらっぱ

9:00~17:00

人工芝上にモバイル遊具を設置した、子どもの遊び場



参加型(広小路及び周辺エリア)

広小路らへん まちなか散歩

9:00~17:00

子どもからお年寄りまで多様な利用者に散策してもらい、日常的に歩きやすい環境かどうかを検証

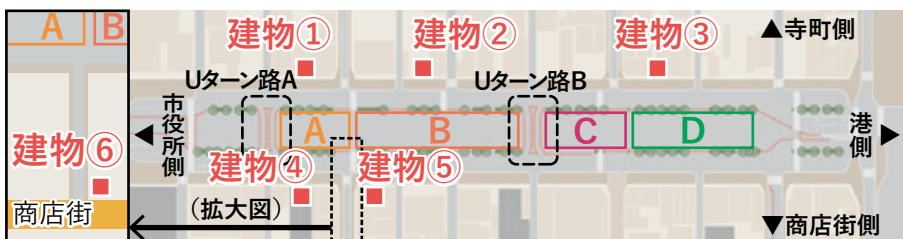


実験期間中のお困りごとについては、現場を管理する事務局本部(9:00~17:00)までお気軽にご相談ください。



沿道・周辺の活用のプログラム

「みち広場」と連携し、沿道・周辺の利活用にも取り組みます。



建物①(OCHIビル)、⑤(旧サカエ)

空き店舗チャレンジショップ

9:00~17:00 (予定)

広小路の空き店舗を活用しチャレンジショップを実施



建物②(旧一六本舗)

事務局本部

9:00~17:00 (予定)

現場を管理する事務局の拠点

建物③

FCI まちかど教室

11/14(土)・15(日)・22(日) 9:00~17:00
(22日は14:00まで)

FC今治高校里山校の生徒が届ける体験型緑日の実施と、今治の魅力を再発見するローカル誌の販売



建物④(今治ホホホ座)

ワークショップ スーパーレイヤーズ

11/14(土) 10:00~12:00, 14:00~16:00
15(日) 10:00~12:00

透明なビニール+絵具で「みち広場」に展示する作品をアーティストと一緒に制作



建物⑥(商店街日の丸パチンコ跡周辺)

マチヨル横丁

11/10(火)~21(土) 17:00~22:00
(定休日は15(日)、16(月)を予定)

商店街に夜の横丁空間を創出
夜のにぎわいの可能性を検証



※空間活用、沿道・周辺の活用のプログラムについては、当日までに変更の可能性があります。



ミナトマチヨル
MINA to MACHIYORU

**今治のこれからを、みんなと。
「ミナトマチヨル」です。**

多くの市民にとって身近な「まちなか」は、いま少しずつ変わろうとしています。その変化をただ見守るのではなく、「自分たちのこと」として知り、考え、関わっていこう——そんな想いから生まれたのが、市民有志によるまちづくりプロジェクト「ミナトマチヨル」です。

市主催の広小路社会実験では、「ミナトマチヨル ~広小路ら編~」と題し、道路中央の「みち広場」で各メンバー企画のプログラムを実施します。まちなかを巡る人の流れや日常的なにぎわいを生み出すために「みち広場」で何ができるか、話し合ってきたアイデアをかたちにしていきます。

さまざまな分野で活動するメンバーが得意分野を生かしながら、まちなかを盛り上げます。



Instagram
ミナトマチヨル



note
ミナトマチヨル